

年 組 名前:

タクシーに軽乗用車導入



女性運転手の確保に向けて導入した軽EV
＝甲州市塩山上於曾

甲州の業者 女性運転手の声に対応

峡東地域を中心に運行する甲州タクシー(甲州市塩山上於曾、河住敏社長)は、女性従業員の確保を目指し、軽の電気自動車(EV)を導入した。プロウ畑が多い峡東地域では細い道が多く通常使用しているセダンタイプでは運転に不安を感じる女性が多いと考え、小回りの利く軽乗用車を採用。時給制で日中のみの運転に限定することで、主婦層など人材の掘り起こしを図る。

〈山本昂輝〉

同社によると、タクシー業界は運転手の高齢化が進んでいることに加え、新型コロナウイルス禍で離職者が増加し深刻な人手不足に陥っている。同社のアンケートで多くの女性がセダンタイプのタクシーの運転に抵抗感があることが分かったため、軽乗用車を導入することで運転手経験がない女性を採用しやすくなることを考えた。

日産自動車の軽EV「サララ」2台を導入。軽EVの運転手として新たに女性ドライバー12人を採用し、6日に運行を始めた。1人は日中の利用が多い午前9時～午後2時の5時間限定で既に勤務している、もう1人は12月から働く予定。

採用したドライバーからは「軽乗用車なら安心して運転できる」「小回りが利いて扱いやすい」と好評という。女性ドライバーはもう1人増

やし3人体制で運行する予定。高齢者の通院や買い物などでの利用を想定している。運行状況などを踏まえ、今後増やすことも検討している。

河住社長は「新型コロナウイルス感染症が落ち着き利用者は増えているが、運転手がいらない。女性ドライバーを増やして対応していきたい」と話している。

(2023年11月28日付 山梨日日新聞7面)

問1

甲州市のタクシー会社が、軽の電気自動車を

導入した理由を教えてください。

.....

問2

軽の電気自動車のドライバーは、どのような点が良いと話していますか。2つ教えてください。

.....

問3

軽の電気自動車タクシーの利用を、どのように想定していますか。

.....